

分娩の立ち会いを希望される方へ

にしじまクリニック

院長 西島翔太

当院では従来より分娩の立ち会いを推奨しておりました。新型コロナウイルスの感染者数が減少傾向となっている現状を踏まえ、以下の対策にご協力いただけることを条件に配偶者(パートナー)の分娩の立ち会いを一部再開します。

対象

- ・配偶者(パートナー)が新型コロナウイルスワクチン接種を2回終えている
- ・令和3年9月13日以降の34週助産師外来を受診される妊婦さんの分娩で配偶者(パートナー)が分娩の立ち会いを希望し、35, 36週の健診時にワクチン接種記録のコピーと本用紙を提出できる方

□妊婦さんは埼玉県による「希望する妊婦の方への分娩前ウイルス検査」PCRを37週に受けていただきます。

(9月以降は全例PCR検査をお願いしています)

□配偶者(パートナー)の方は入室前に自費での抗原検査を受けていただきます。

□配偶者(パートナー)の分娩の立ち会いは、

経膈分娩:分娩第1期進行期(子宮口6cm)から分娩終了まで

帝王切開:執刀から分娩終了まで

となります。立ち会い入室中は不織布マスクの正しい着用をお願いします。

立ち会い中の施設の出入りはご遠慮いただきます。

なお引き続き産後入院中の面会はできません。

□分娩室もしくは手術室の入室前に問診表記載のご協力をお願いします。抗原検査が陰性であっても、

- ・体調が優れない方
- ・体温計で37.5度以上ある方
- ・新型コロナウイルス感染症の濃厚接触者となった方、または新型コロナウイルス感染症で隔離期間中の方

などの立ち会いは許可しません。

入室前の問診表の自筆の署名もって問診に虚偽がないと判断します。

□今後院内感染のリスクや恐れがある場合は本用紙の内容にご同意いただいても急遽立ち会いを中止させていただく可能性もございます。

にしじまクリニック 院長

私たちは上記内容について十分に理解しました。

そのうえで条件に問題がなかった場合、分娩の立ち会いを希望します。

また院内感染予防にも協力します。急遽立ち会い中止の場合もあることも理解しました。

令和___年___月___日

妊婦本人 署名 _____

配偶者(パートナー)署名 _____

(分娩の立ち会いをご希望の方は35, 36週の健診時に本用紙の提出とワクチン接種記録のコピーをお願いします)